

BOOS

取扱説明書

MUSIC BOX

HNB-MX2500-IV

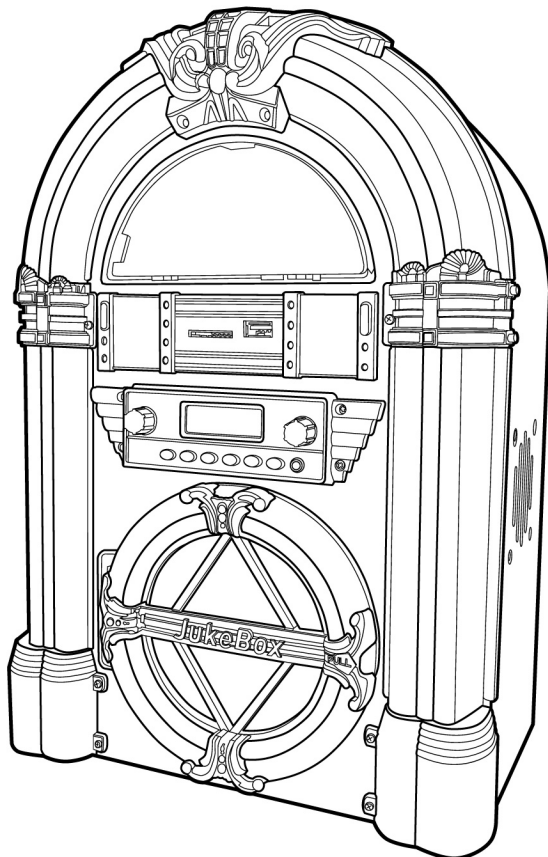
HNB-MX2500-WH

家庭用

この度は「BOOS MUSIC BOX」をお買い上げいただき、誠に有難うございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分に活用して正しくご愛用下さい。

お読みになったあとは大切に保管し、ご不明な点や不具合が生じた時にお役立て下さい。



INDEX

- ・安全上のご注意 1,2
- ・各部の名前 3
- ・ご使用前の準備 4
- ・CDドライブのご使用方法 5,6
- ・USB/SDスロットのご使用方法 7,8
- ・プログラム再生 9
- ・ラジオのご使用方法 10
- ・Bluetoothのご使用方法 11,12
- ・お手入れの仕方 13
- ・故障かな?と思ったら 14
- ・製品仕様 15
- ・保証とアフターサービス 16

 **Bluetooth™**

ワイドFM

FM 補完放送

**COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO**

S™

CERTIFIED USB™

MP3

エッチ・エヌ・ビー販売株式会社

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや周囲の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをする事で生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分けしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の例

禁止 禁止記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の近くに具体的な禁止内容が記載されています。

厳守 厳守記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の近くに具体的な指示内容が記載されています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管して下さい。

警告

<p>厳守</p>	<p>以下の異常や症状が発生した際は直ちに使用を中止し、ACアダプターを抜いて下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>煙が出る 異臭や異音がする 音声が出ない場合がある 内部に水や異物が入る 本体の変形や破損部がみられる ACアダプターが異常に熱い ACアダプターのコードが傷んでいる</p> </div> <p>上記の症状が確認された場合、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。</p>	<p>禁止</p> <p>以下の場所に設置しないで下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 雨天時の屋外や浴室、水濡れが予想される場所や湿気が多い場所、雨・霧が直接入り込む場所 調理場など、油煙や湯気の当たる場所 火気や暖房器具の近く、直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所 振動や埃の多い場所 腐食性ガス(亜硫酸ガス・硫化水素・塩素ガス・アンモニアなど)の発生する場所 極端な高温・低温や、温度変化の激しい場所 ぐらつく台の上や傾いた机など、不安定な場所
<p>厳守</p>	<p>ACアダプターはAC100Vコンセントに根元まで差込んで下さい。</p>	<p>禁止</p> <p>CD部・USBスロット・SDカードスロットに異物を入れないで下さい。火災・感電・事故の原因となります。</p>
<p>厳守</p>	<p>ACアダプターとコンセントの接続部にゴミや埃がついている場合はACアダプターを外し、ゴミや埃を掃除して下さい。</p>	<p>接触禁止</p> <p>CD部に手を触れないで下さい。故障の原因となります。</p>
<p>禁止</p>	<p>ACアダプター取扱い時の禁止事項</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>傷つけない 延長加工をしない 無理に曲げない 加熱しない コードを挟まない 引っ張らない ねじらない コードを束ねない 重い物を載せない</p> </div> <p>ACアダプターをコンセントから引き抜く際は、根元を持ち、引き抜いて下さい。</p>	<p>禁止</p> <p>保管時のご注意</p> <ol style="list-style-type: none"> 背面の通風孔を塞がない 押し入れ等の風通しが悪い場所に保管しない テーブルクロス・カーテンなどを掛けない 絨毯や布団の上に置かない 仰向け・横倒し・逆さまにしない <p>火災・感電・事故の原因となります。</p>
<p>濡れ手禁止</p>	<p>濡れた手でACアダプターを抜き差ししないで下さい。感電の恐れがあります。</p>	<p>厳守</p> <p>持ち運ぶ際はACアダプターをコンセントから抜き、FMアンテナ線を収納し、両手でしっかりと持って移動して下さい。</p>
<p>分解禁止</p>	<p>本体の分解・修理・改造はしないで下さい。保証対象外となります。また、火災・感電・事故の原因となります。</p>	<p>厳守</p> <p>落下や強い衝撃を与えて本体が破損した際は、直ちに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて下さい。火災・感電・事故の原因となります。</p>

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意



厳守

長時間使用しない場合や、お手入れの際はACアダプターをコンセントから外して下さい。感電、事故の原因となります。



禁止

ACアダプターは付属品以外を使わないで下さい。また、ACアダプターは他の製品に使用しないで下さい。

お願い

- ・本製品の近くに置いたテレビ画面に色ズレが生じたり、本製品のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本製品をテレビから離してご使用下さい。

CDについて



厳守

本製品にはJIS規格に準拠したCDをご使用下さい。コピーコントロールCDや特殊形状CDなどのCD規格外ディスクを使用された場合、故障・破損の恐れがあります。



厳守

本製品はCD-DAフォーマットオーディオファイルで記録されたCD-R/RWディスクを再生できます。再生するCDの規格をご確認下さい。



禁止

未記録のCD-R/RWディスクを入れないで下さい。読み込みに時間が掛かり、誤って回転中のディスクを取り出し、傷付ける恐れがあります。



禁止

CDに紙やシールを貼る、CDを曲げる等の行為は故障や破損の原因となります。



禁止

直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなどの温度が高くなる場所に置かないで下さい。破損の原因となります。



禁止

CDを再生する前に、再生面の埃やゴミ・指紋などをやわらかい布で拭いて下さい。シンナーやベンジン・アルコールは使用しないで下さい。破損の原因となります。

VCD(ビデオCD)は再生できません。再生可能なフォルダー数は最大999、ファイル数は最大999となります。

※CD-DAフォーマット…Compact Disc Digital Audionの略。一般オーディオCDに使用されている音楽収録用の規格です。

USBメモリー/SDカードについて



注意

本製品にはSD規格に準拠したSDカードまたはUSB規格に準拠したUSBメモリーに記録されたMP3オーディオファイルを再生します。著作権保護付の音楽ファイルは再生できません。



注意

SDカード・USBカード共に32MB~32GBまでのFAT32に対応しています。FAT12には対応していません。※
デジカメや携帯電話などの画像データが入ったSDカード・USBメモリーは再生できません。



注意

SDカード・USBメモリーでの再生中に、振動や衝撃を与えたり、再生中に取り出さないで下さい。データ消失や故障の原因となります。必ず電源を切ってから取り出して下さい。



注意

マイクロSDカードやミニSDカードを使用する際は専用の変換アダプターが必要となります。(本製品はマイクロSD・ミニSD非対応です。)



注意

パソコンなど、他の機器で作成編集されたSDカード・USBメモリーを再生した際、フォルダー構成が変わる場合があります。



禁止

反り返りなどの変形したSDカード・USBメモリーは正しく接続されなかったり、取り出せなくなるので使用しないで下さい。

SDカード・USBメモリーにフォーマットが必要な場合は、専用のソフトウェアで行って下さい。故障の原因となります。再生可能なフォルダー数は最大999、ファイル数は最大999です。

規格団体SDA または USB-IF に認定されていないSDカード・USBメモリーは読み込み、再生ができない場合があります。認定されているSDカード・USBメモリーにはそれぞれの認定マークが表示されています。

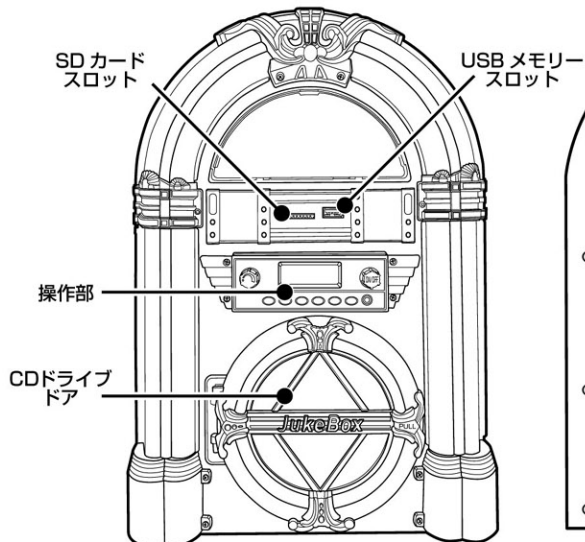


規格団体SDA認証マーク 規格団体USB-IF認証マーク

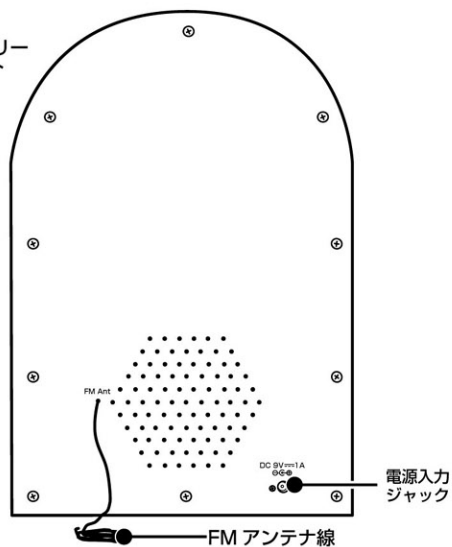
※FAT32…Windowsの平均的なファイルシステム

各部の名前

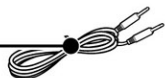
前面



後面



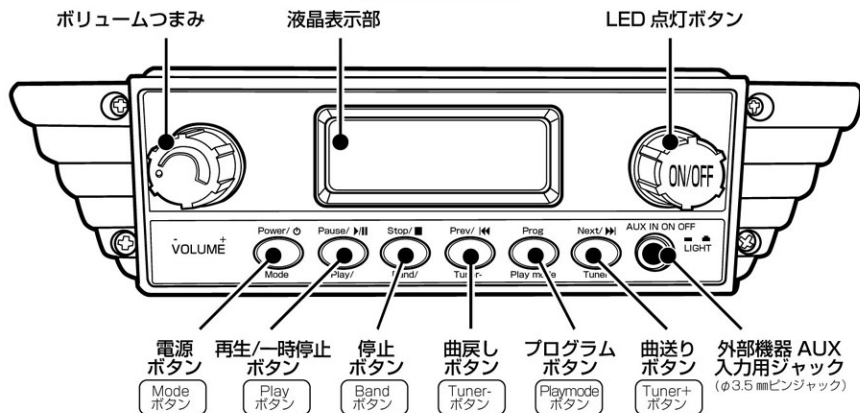
オーディオアダプター



ACアダプター

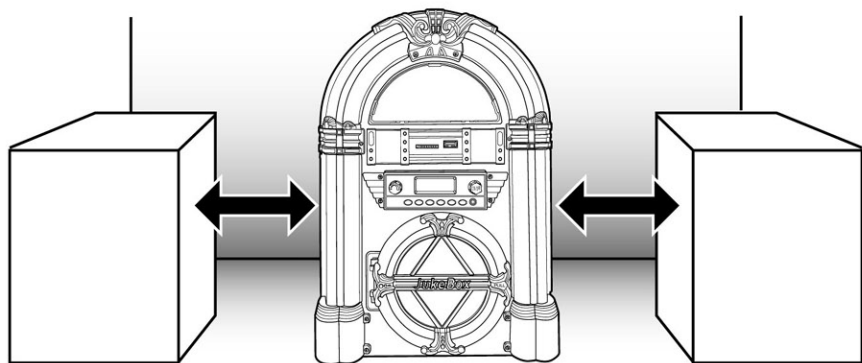


操作部



ご使用前の準備

MUSIC BOXを設置する



ミュージックボックス本体を平らな場所に置き、左右の空間を十分に確保して下さい。本製品の両側面にはスピーカーがあります。左右の空間が確保されていない状態では音質がこもる場合があります。

電源を接続する

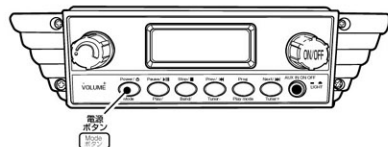
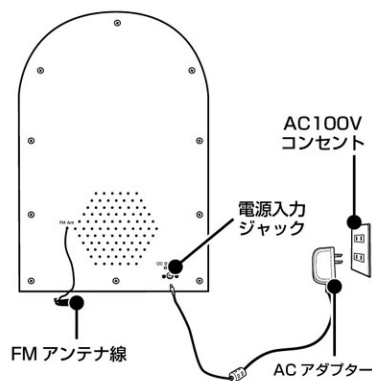
電源プラグはAC100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んで下さい。電源プラグの抜き差しは音楽再生を停止し、電源を切ってから行って下さい。

- 1 ACアダプターをAC100Vコンセントに接続します。
- 2 ACアダプターの端子を本体背面の電源入力ジャックに差し込みます。
※ACアダプターの端子は必ず奥まで確実に差し込んで下さい。

- 3  ボタンを押すと電源がONになります。電源をOFFにする際はボタンを長押しして下さい。

再生モードはボタンを押す度にCD→USBメモリー→SDカード→FMラジオ→Bluetooth→AUXの順に変わります。
音楽メディアが挿入されている場合はその再生モードを優先して自動再生します。

例) [SDカードがセットされた状態で電源をONにすると、SDカード内の音楽データが電源ONと同時に再生されます。]



お知らせ

本製品を長時間使用すると、ACアダプターが熱を持ちますが、故障ではありません。

CDドライブのご使用方法

CDを聴く

1  ボタンを押してCDモードに切り替えて下さい。液晶表示部に「cd」と表示されます。

■CDがセットされていない場合の液晶表示■

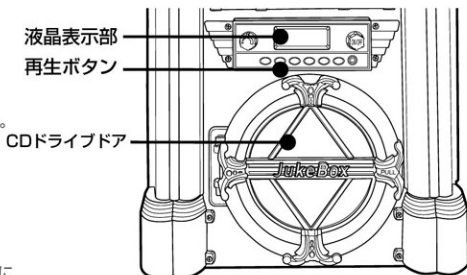


CDがセットされていない場合、図①→図②の点滅後に図③の表示になります。

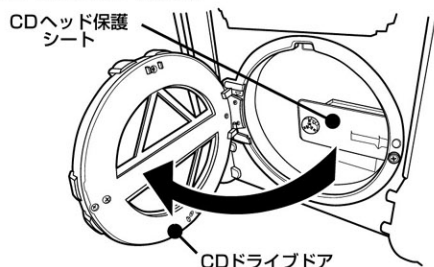
■CDがセットされている場合の液晶表示■



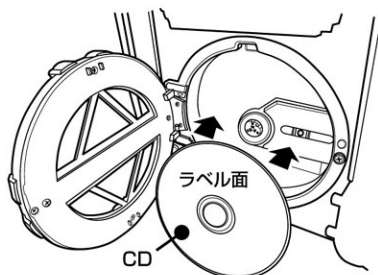
CDがセットされている場合、点滅後に図②の総トラック数が表示され、自動的に1曲目が再生されます。(※図②の総トラック数はCDによって異なります。)



2 CDをセットします。



①CDドライブドアを開け、CDヘッド保護シートを取り出します。



②CDを矢印の方向にセットします。ラベル面が前面に見える様にセットして下さい。



注意 CDヘッド保護シートを装着した状態では、CDは再生されません。CD再生される際は必ずCDヘッド保護シートを取り外して下さい。

警告



円形ディスク以外は使用しないで下さい

円形以外の特殊な形状(ハート型、カード型など)のディスクを使用すると、高速回転によってディスクが飛び出し、けが・故障の原因となります。

禁止

CDの種類について



左図のAUDIO-CD規格ロゴが入った商品をご使用下さい。コピーコントロールCD、特殊形状ディスクなど規格外ディスクを使用した場合の再生、および音質は保証し兼ねます。

CD-R/RWディスクについて

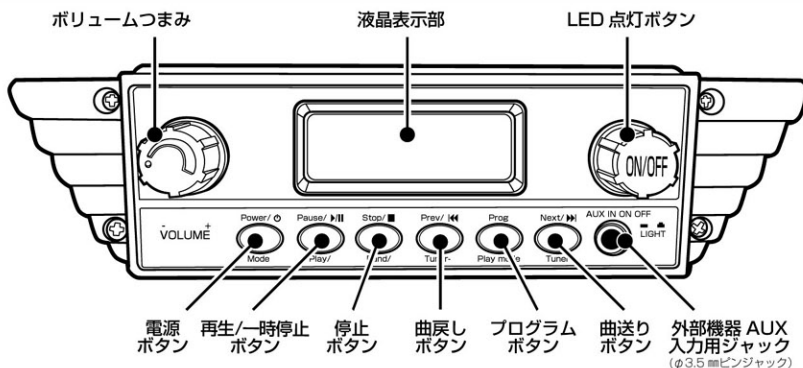
未記録のCD-R/RWディスクをセットしないで下さい。ディスクの読み込み時に時間が掛かる事があり、誤って動作中にディスクを取り出し、傷つける恐れがあります。

お願い

- CD再生中はCDドライブドアを開けないで下さい。CDを傷つける恐れがあります。
- CDは正しくセットして下さい。正しくセットされていない場合はCDが再生されません。
- CDドライブドアを開けた状態で、本製品を持ち運ばないで下さい。

CDドライブのご使用方法（つづき）

CDモード時の操作方法



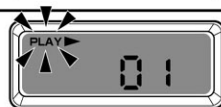
CD 再生 一時停止



ボタンを押すとディスクの再生が始まります。本製品のCDモードは自動再生します。再生が始まると液晶表示部に総トラック数が表示され、1曲目から音楽が再生されます。



再生中にボタンを押すと液晶表示部の「PLAY」文字が点滅して一時停止となります。もう一度押すと再生が再開します。



停止



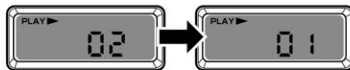
CD再生中にボタンを押すと停止します。停止後は液晶表示部に総トラック数が表示された状態となります。
(※トラック数はCDによって変わります。)



前の曲を聴く



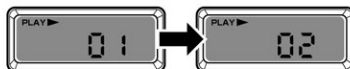
ボタンを押すと前の曲に戻ります。長押しすると早戻しとなります。



次の曲を聴く



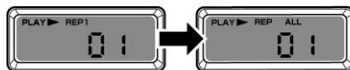
ボタンを押すと次の曲に進みます。長押しすると早送りとなります。



リピート



CD再生中にボタンを押すと1曲リピート→全曲リピートの順に表示が変化します。



音量調整



ボリュウムつまみを回すと音量を調整できます。左に回すと音が小さくなり、右に回すと大きくなります。初めて再生される際は、小さい音量で音楽を再生して下さい。


プログラム



プログラム再生については P09「プログラム再生」をご覧ください。

USB/SDスロットのご使用方法

USBメモリーの音楽を聴く

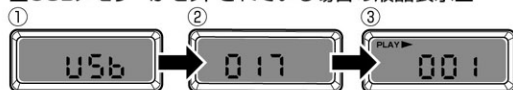
1  ボタンを押してUSBモードに切り替えて下さい。液晶表示部に「USB」と表示されます。

■USBメモリーがセットされていない場合の液晶表示■

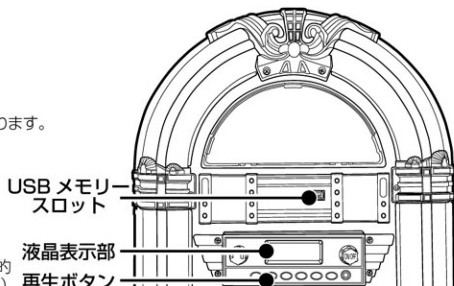


USBメモリーがセットされていない場合、図①→図②の点滅後に図③の表示になります。

■USBメモリーがセットされている場合の液晶表示■



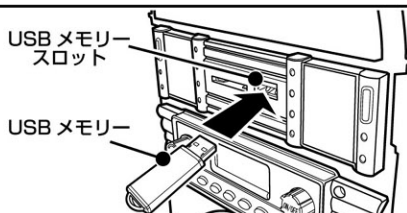
USBメモリーがセットされている場合、点滅後に図②の総トラック数が表示され、自動的に1曲目が再生されます。(※図②の総トラック数はUSBメモリーによって異なります。)




2 USBメモリーをセットします。

USBメモリーをUSBメモリースロットへ差し込みます。
USBメモリーはラベル面を上にして、奥までしっかりと差し込んで下さい。

USBメモリーが差し込まれるとUSBメモリー内の音楽データが自動で再生されます。液晶表示部には総トラック数が表示され続けます。



SDカードの音楽を聴く

1  ボタンを押してSDモードに切り替えて下さい。液晶表示部に「Sd」と表示されます。

■SDカードがセットされていない場合の液晶表示■

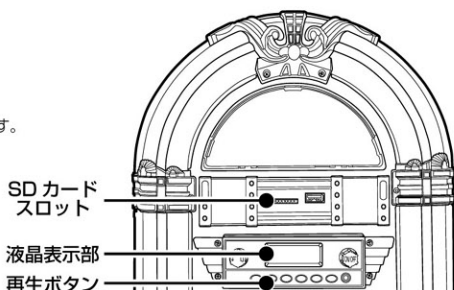


SDカードがセットされていない場合、図①→図②の点滅後に図③の表示になります。

■SDカードがセットされている場合の液晶表示■



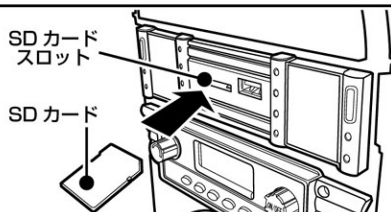
SDカードがセットされている場合、点滅後に図②の総トラック数が表示され、自動的に1曲目が再生されます。(※図②の総トラック数はSDカードによって異なります。)



2 SDカードをセットします。

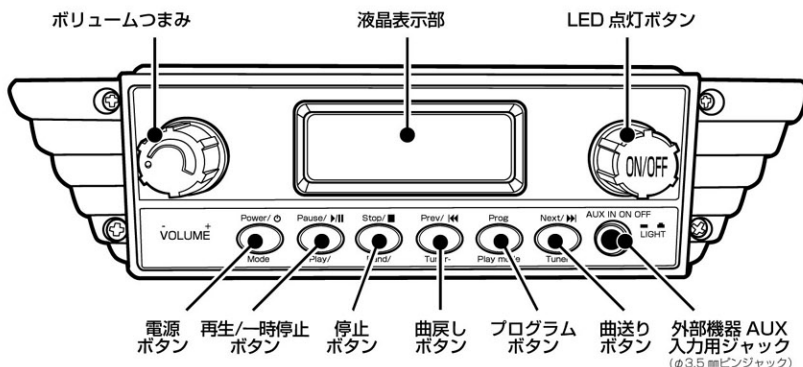
SDカードをSDカードスロットへ差し込みます。
SDカードはラベル面を上にして、奥までしっかりと差し込んで下さい。

SDカードが差し込まれるとSDカード内の音楽データが自動で再生されます。液晶表示部には総トラック数が表示され続けます。



USB/SDスロットのご使用方法（つづき）

USB/SDモード時の操作方法



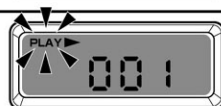
USB/SD 再生 一時停止



ボタンを押すと音楽データの再生が始まります。本製品の USB/SD モードは自動再生します。再生が始まると液晶表示部に総トラック数が表示され、1 曲目から音楽が再生されます。



再生中にボタンを押すと液晶表示部の「PLAY」文字が点滅して一時停止となります。もう一度押すと再生が再開します。



停止



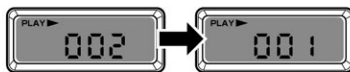
音楽データ再生中にボタンを押すと停止します。停止後は液晶表示部に総トラック数が表示された状態となります。(トラック数はメモリーによって変わります。)



前の曲を聴く



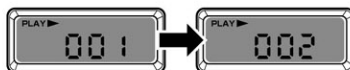
ボタンを押すと前の曲に戻ります。長押しすると早戻しとなります。



次の曲を聴く



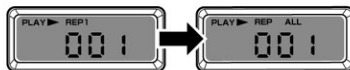
ボタンを押すと次の曲に進みます。長押しすると早送りとなります。



リピート



音楽データ再生中にボタンを押すと1曲リピート→全曲リピートの順に表示が変化します。



音量調整



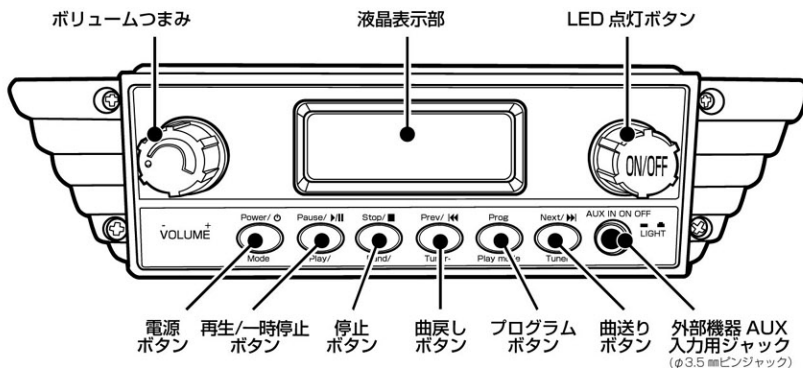
ボリュウムつまみを回すと音量を調整できます。左に回すと音が小さくなり、右に回すと大きくなります。初めて再生される際は、小さい音量で音楽を再生して下さい。



USB/SD モードはプログラム再生できません。

プログラム再生

プログラム再生の設定方法



セットしたCDの曲順をプログラムして好みの順番で再生させます。
プログラム再生はCDモード時のみ有効です。

1 曲の再生を停止し、プログラムボタンを押します。

液晶表示部の右上に「PROG」が点滅表示され、続いてプログラム番号「P01」が表示されます。
(一定時間、操作されないとプログラムモードは解除されます。)



2 「PROG」点滅中に曲戻し/曲送りボタンでプログラムしたいトラック番号を選曲します。

(右図は2曲目を選んだ場合です。)

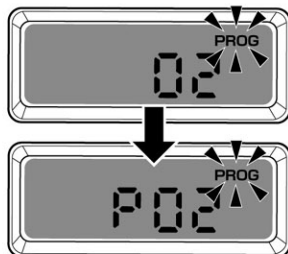


3 プログラムボタンを押して決定します。

選曲されたトラックが登録され、次のプログラム設定が表示されます。

引き続きプログラム設定を行う場合は、2~3の手順を繰り返して下さい。

プログラム可能な最大曲数は20曲となります。



4 再生ボタンを押してCDを再生します。

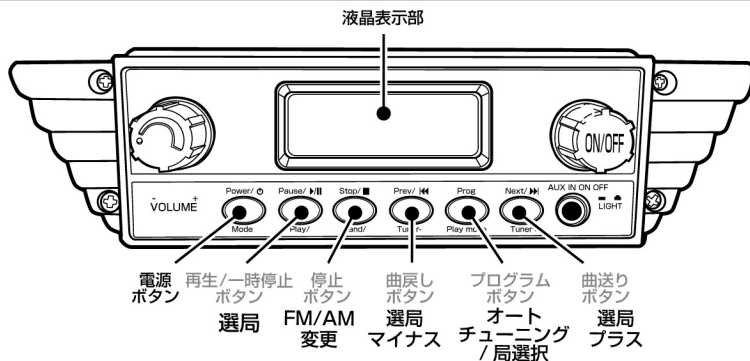
初めに設定したトラック(P01)からプログラム再生が開始されます。

■ プログラム再生の解除方法 ■

再生を停止し、もう一度「停止ボタン」を押すとプログラム登録は消去されます。
電源を切ったり、モード変更(USB・SDモードなどに変更)を行っても消去されます。

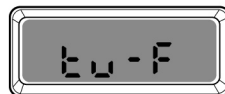
ラジオのご使用方法

受信方法

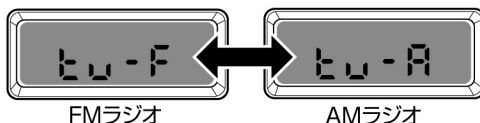


- 1 ボタンを押してラジオモードに切り替えて下さい。

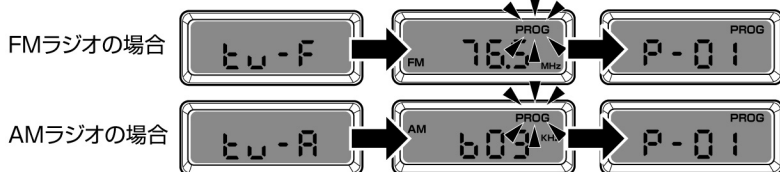
液晶表示部に「tu-F」と表示されます。
放送は76.0MHzから開始となります。
(工場出荷時はFMに設定されています。)



- 2 ボタンを押すとFMとAMが切替ります。



- 3 ボタン長押しでラジオのオートチューニングを行います。



(選局は地域によって異なります。)

オートチューニングが開始されると、お住まい地域の局番を自動検索します。
選局して各放送局を登録します。(作業には数分かかります。)

チューニング後は ボタンを押せばオートチューニングで登録されたラジオ局を選択できます。

ワイドFMについて

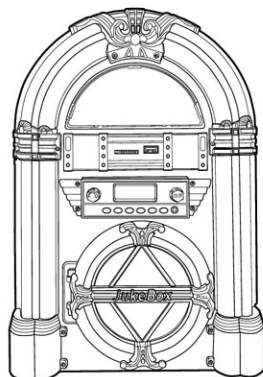
「ワイドFM」とはAMラジオの番組をFM放送で受信する事です。
AM放送は遠距離まで電波が届く半面、建物などの障害物により電波が途切れやすくなります。
ワイドFMはFM中継補完局を使ってAMの番組を放送するため、AM放送に比べてクリアな音質で番組内容を楽しめます。
(割り当てられた放送局は地域によって異なります。また、地方から東京のラジオは受信できません。)

Bluetoothのご使用方法


Bluetoothの接続方法

Bluetooth™ とは？

Bluetooth(ブルートゥース)とは近距離の無線通信を行う機能です。赤外線と異なり、障害物があっても通信が可能です。



Bluetooth接続機器で接続設定を行えば本製品との無線通信が可能となります。


-  ボタンを押してBluetoothモードに切り替えて下さい。液晶表示部に「bt」と表示されます。「bt」の表示が点滅します。点滅中はBluetoothのペアリングモード(※1)となります。次にスマートフォンやその他のBluetooth接続機器の接続設定を操作し、本製品「HNB-MX2500」を検索します。



本製品とのペアリングは5メートル以内で行って下さい。

※1) Bluetooth対応機器と接続する事を「ペアリング」と言います。

- スマートフォンやBluetooth接続機器が「HNB-MX2500」を検出できれば、リストより選択し、接続を開始します。(接続が成功するとビープ音が鳴ります。)
- スマートフォンやBluetooth接続機器側の音楽再生ボタンを押すと、HNB-MX2500側より音楽が再生されます。
音楽の再生/一時停止・選曲はスマートフォン及びBluetooth接続機器側で行って下さい。
音量調整は本製品側のボリュームつまみで行って下さい。

Bluetoothモードで  ボタンを2秒間押し続けると再ペアリングを開始します。

Bluetoothのご使用方法

スマートフォンの接続設定

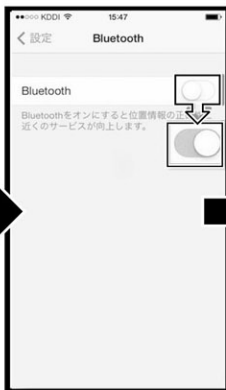
iOS (iPhone / iPad / iPod Touch) の場合



①「設定」アイコンを選択します。



②「Bluetooth」を選択します。



③「Bluetooth」がOFFになっている場合はボタンを右にスライドして下さい。



④ペアリングが開始されるので、本製品の品番を選択して下さい。上記の表示が出ると、ペアリング完了となります。

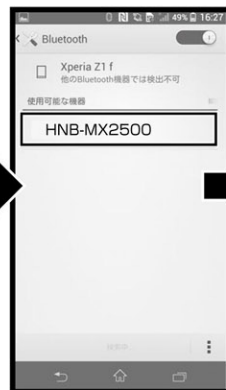
Android OS の場合



①「設定」アイコンを選択します。



②「Bluetooth」がOFFになっている場合は、ボタンを右にスライドして下さい。



③本製品の品番を選択して下さい。



④「設定中」→「接続しています」→「接続」に変わると、ペアリング完了です。

使用上の注意 (以下の状況ではBluetoothの接続が不安定になる場合があります。)

- ①コンクリートの壁や人体などの障害物が本製品と音楽再生機器の間に存在する場合。
- ②他のBluetooth機器を同時に使用した場合。(ペアリング回線は1つしかありません。)
- ③無線LANや電子レンジなどの電波を発生する機器が近くにある場合。
- ④Bluetoothの通信範囲は約10mです。範囲外に出ると接続が不安定になります。

お手入れの仕方

本体のお手入れ

柔らかい布で汚れを軽く拭き取って下さい。汚れがひどい際は、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、さらに乾いた布で拭き取って下さい。

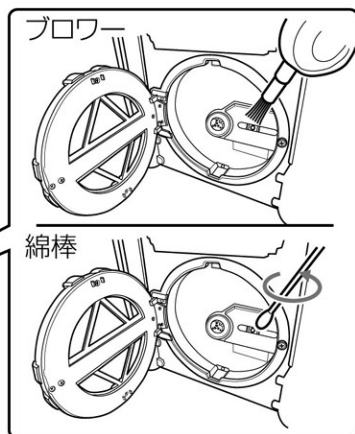
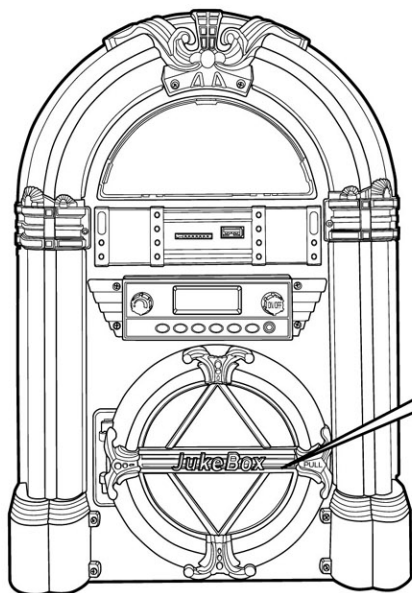
お願い

ベンジン・シンナーなどは使用しないで下さい。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性の薬品をかけないで下さい。

CDピックアップ(レンズ)部のお手入れ

CD装着部のレンズが汚れると音とびが起きたりCD再生ができなくなる可能性があります。ほこりなどは市販のプロワーでレンズを2~3回吹き、ブラシの先でほこりを掃き出します。

指紋などレンズについた汚れは市販のレンズクリーナーを綿棒につけ、レンズの中心から外に向かって、円を描くように軽く吹いて下さい。



結露(露つき)について

周囲の温度が急激に変化した場合、内部のレンズに露(水滴)が発生することがあります。

この状態では、正常にCDを再生できない場合があるので、その際はCDを取り出し、本製品を使用される環境で、約1時間ほど設置した後にご使用を開始して下さい。



故障かな？と思ったら

症状

原因

処置方法

電源部

音が出ない	<ul style="list-style-type: none">● 音量レベルが下がっている → 音量レベルを上げる● 再生モードが合っていない → 再生モードを合わせる● ACアダプターがはずれている → ACアダプターをコンセントに確実に差し込む● DCプラグがはずれている → DCプラグをDCIN端子に接続する
-------	--

CD部

再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none">● CDが裏返しになっている → CDのラベル面を前面にして入れる● CDが汚れている → CDを清掃する
音かとぶ	<ul style="list-style-type: none">● CDに大きな傷やそりがある → CDを取り替える● 振動する場所に設置している → 振動のない場所に設置する

SDカード、USBメモリー部

音が出ない	<ul style="list-style-type: none">● SDカード/USBメモリーに傷がある → SDカード/USBメモリーを交換する
再生できない	<ul style="list-style-type: none">● P2「安全上のご注意」に記載されたSDカード/USBメモリーではない → P2「安全上のご注意」に記載されたSDカード/USBメモリーに交換する


ラジオ部

雑音が多く聞きづらい	<ul style="list-style-type: none">● 電源雑音の影響を受けている → ACアダプターの刃向きを差し換える● モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている → 本製品を雑音源から離す、テレビを消す、またはテレビから離す● 電波が弱い → アンテナ線の位置を調整する
------------	---

Bluetooth部

Bluetoothが接続しない (ペアリングしない)	<ul style="list-style-type: none">● モードがBluetoothになっていない → P11の記載に従ってBluetoothモードに変更する（「b t」表示に換える）● Bluetooth接続機器の接続モード設定がされていない → スマートフォンはP12の記載に従って接続設定を行う Bluetooth接続機器の際は接続設定をONにする● 他のBluetooth接続機器（ヘッドホン、スピーカー、マウス、キーボード）などを併用している → 他のBluetooth接続機器の使用を停止する
-------------------------------	---

お願い

- CDの再生中に表示や動作が異常になった場合は、電源ボタン  を押し、電源を切ってからACアダプターをはずし、再度ACアダプターをつないでから「CD」に戻して、操作し直して下さい。
- 長時間使用していると、ACアダプターが多少熱くなることがありますが故障ではありません。

製品仕様

CD 部

チャンネル数	2チャンネルステレオ
サンプリング周波数	44.1KHz
メディア	CD、CD-R/RW (CD-DA フォーマットオーディオファイル)

SD カード部

再生形式	MP3
ビットレート	128Kbps
対応メモリー	SD カード (別売) (32MB ~ 32GB)、SDHC カード (別売) (4GB ~ 32GB)
再生可能 SD カード	SDA 規格認定品 (Calss2、Calss4)

USB メモリー部

再生形式	MP3
ビットレート	128Kbps
対応メモリー	USB フラッシュメモリー (別売) (32MB ~ 32GB)
再生可能 USB メモリー	USB-IF 規格認定品 (USB1.0、USB2.0)

ラジオ部

受信周波数	FM : 76 MHz ~ 108MHz AM : 522KHz ~ 1620KHz
-------	---

Bluetooth部

適合規格	Bluetooth ver-2.1 +EDR
対応プロファイル	A2DP (音楽用 : ステレオ音声を伝達するためのプロファイル)
通信距離	10m (※障害物なしの場合)
送信出力	Class 2 (※2.5mW)

共通部

電源	ACアダプター (入力 AC100V 50/60Hz) 出力 DC9V-1A
消費電力	1W~5W (音量最小~最大での測定値)
実用最大出力	2W+2W
周波数	80Hz~18KHz
インピーダンス	4Ω
入力端子	外部入力 : 3.5φステレオミニジャック
最大外形寸法	260 (幅) × 380 (高さ) × 165 (奥行) mm (突起物含まず)
コード長	約 1.8m
質量	約 2.3kg
付属品	AC アダプター、保証書、取扱説明書、オーディオコード

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談下さい。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

■お客様ご相談窓口 エッチ・エヌ・ビー販売株式会社

TEL **072-811-2555** 土日祝祭日を除く 9:00～17:00

FAX **072-811-2556** (E-mail) support@hnb-hanbai.com
〒572-0824 大阪府寝屋川市萱島東3-24-9



注意

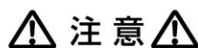
本製品は家庭用です。
業務用としてご使用になられた場合は保証適用外となります。
ご了承ください。

補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理交換部品について

- 修理のために取り外した部品は、弊社にて引取り処分させていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。



注意

本製品は国内専用です。
国外で使用された場合の故障は保証適用外となります。
ご了承ください。

修理を依頼されるときは

持込修理

15ページに従って調べていただき、なお異常があるときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡下さい。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について



【設計上の標準使用期間】6年
【製造年】2017年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至る恐れがあります。

製品本体に表示されている【設計上の標準使用期間】は、標準的な使用条件の下で正しい取扱い、維持管理が行われた際に、安全上の支障なく使用することができます。標準的な期間として設計上設定される期間であり、無償保証期間とは異なります。

※使用頻度、環境、設置場所などが標準的な使用条件でない場合や、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。

部品代 修理に使用した部品代金です。

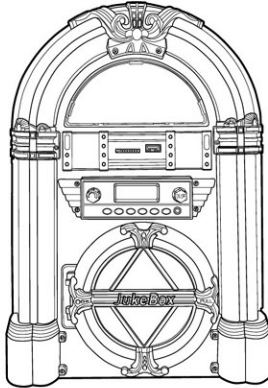
保証期間が過ぎているときは.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談下さい。

修理すれば使用できる場合は、お客様のご希望によって有料で修理させていただきます。

修理メモ

※保証書は、本書に明示した期間・条件に従って無償修理をお約束するものです。保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせ下さい。



BOOS

HNB-MX2500-IV
HNB-MX2500-WH

エッチ・エヌ・ビー販売株式会社

〒572-0824 大阪府寝屋川市萱島東3-24-9

■お客様ご相談窓口

TEL **072-811-2555** 土日祝祭日を除く
9:00~17:00

FAX 072-811-2556 (E-mail) support@hnb-hanbai.com